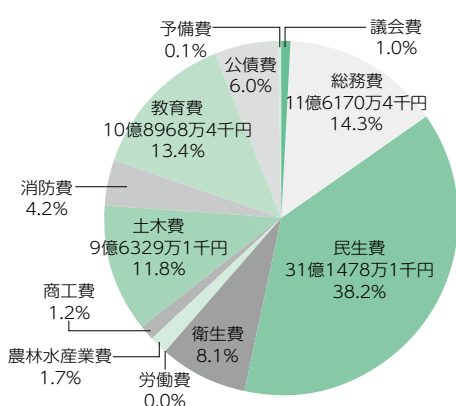


総額 131億7100万円

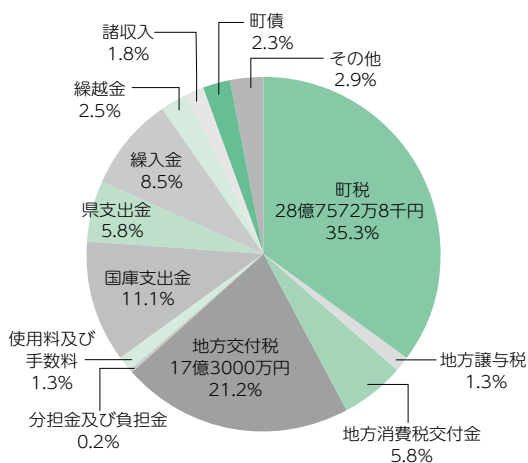
ともに支えあうまち ぐうど

一般会計予算 81億5000万円の内訳

歳出



歳入



令和8年第1回定例議会は、3月2日から12日まで、11日間の会期で開かれた。開会日は、一般会計補正予算(第7号)ほか23議案が提案され、うち、8議案を可決し、そのほかは各委員会において審査を行った。11日に一般質問を行い、最終日は5議案を追加して審議し、いずれも原案どおり可決・同意して閉会した。

令和8年度一般会計予算を可決

令和8年度予算は、各委員会で細部にわたる審査を経た後、全会一致で可決した。

令和7年度からスタートした第6次総合計画のもと、「みんなの笑顔未来へつなごう ともに支えあうまち ぐうど」の実現に向け、幸せを感じる事ができ、笑顔あふれるまちづくりを進めるために

- ① お互いに助け合う 安心で優しいまちづくり
- ② 住み続けたい 快適で安全なまちづくり
- ③ 地域社会を支える人と文化を育むまちづくり
- ④ 魅力ある産業で 活力を生み出すまちづくり

令和8年度予算は、各委員会で細部にわたる審査を経た後、全会一致で可決した。

特別会計のうち、後期高齢者医療特別会計は、医療費および被保険者数の伸び等により、前年度当初予算と比較して全体では14.1%増額の4億2900万円となった。

令和8年度各特別会計・企業会計予算を可決

また、企業会計のうち、水道事業会計は、下水道工事に伴う配水管布設替工事の減少等により、前年度当初予算と比較して4.1%減額の3億9600万円となった。引き続き経営の健全化に努めていく。

⑤ 住民と行政が力を合わせて創るまちづくりの5つの基本目標を政策の柱に置いて、予算が編成された。

一般会計では、2カ年継続事業で進めている中央公民館大規模改修事業をはじめ、子ども食堂等支援補助事業、洪水ハザードマップ更新事業、空家等実態調査事業、南平野小学校屋内運動場空調機器設置事業、文化財アーカイブ事業等が盛り込まれた。

総額81億5000万円となり、前年度当初予算と比較して、7.3%の減額である。

「みんなの笑顔 未来へつなごう」

① お互いに助け合う 安心で優しいまちづくり

- 幼稚園、小・中学校給食費無償化事業…………… 8024万2千円
- 重層的支援体制整備事業…………… 7675万2千円
- ばらタクサービス事業…………… 4000万円
- すくすくばら菜っこ応援事業…………… 1819万円
- 子ども食堂等支援補助事業…………… 100万円



② 住み続けたい 快適で安全なまちづくり

- 中央公民館大規模改修事業
(令和7～8年度2カ年継続事業) …………… 1億8250万円
- 地籍調査事業…………… 2200万円
- 洪水ハザードマップ更新事業…………… 1100万円
- 空家等実態調査事業…………… 1000万円

その他の主な事業

- 南平野小学校屋内運動場空調機器設置事業…………… 9180万円
- 文化財アーカイブ事業…………… 1030万円
- 元気な園芸農業サポート補助金事業…………… 600万円
- 中学校部活動地域展開事業…………… 400万円



予算の規模

会計区分		令和8年度	令和7年度	対前年度比較	
				増減額	増減率
一般会計		81億5000万円	87億9000万円	△6億4000万円	△7.3%
特別会計	国民健康保険	20億5300万円	21億1500万円	△6200万円	△2.9%
	後期高齢者医療	4億2900万円	3億7600万円	5300万円	14.1%
	障がい福祉サービス事業	7200万円	6100万円	1100万円	18.0%
	学校給食事業	1億4500万円	1億2400万円	2100万円	16.9%
企業会計	水道事業	3億9600万円	4億1300万円	△1700万円	△4.1%
	下水道事業	19億2600万円	19億9100万円	△6500万円	△3.3%
総額		131億7100万円	138億7000万円	△6億9900万円	△5.0%

監査委員に大場一郎さんを再任



大場 一郎さん

3月31日をもって任期満了となる識見を有する監査委員に、大場一郎さん(和泉)を再任することに同意した。
任期は令和8年4月1日から4年間である。

固定資産評価審査委員会委員に

早崎博美さん、

田中英俊さんを再任



早崎 博美さん

3月17日をもって任期満了となる固定資産評価審査委員会委員に、早崎博美さん(更屋敷)を再任することに同意した。
任期は令和8年3月18日から3年間である。



田中 英俊さん

また、4月29日をもって任期満了となる同委員に、田中英俊さん(田)を再任することに同意した。
任期は令和8年4月30日から3年間である。

こども誰でも通園制度に関連し、2つの条例を制定

4月から神戸町在任で保育所等に通っていない0歳6カ月から満3歳未満の子どもを対象に、保護者の就労の有無にかかわらず、月一定時間まで保育士等の支援を受けることができる「こども誰でも通園制度」が神戸幼

児園で始まった。

これに関連して、乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例を制定した。

令和7年度一般会計補正予算(第7号) 1億2650万円を追加

令和7年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ1億2650万円が追加され、総額95億9000万円となった。
歳出の主なものは、財政調整基金に2億1701万1千円、ふるさと納税基金に4752万6千円をそれぞれ積立て、障害者の自立支援給付費運営事業に係る経費の不足分5500万円を計上し

た。

また、9月に2300万円の増額補正をした人件費については、今回2700万円の減額補正を行い、当初予算と比較して、400万円の減額となった。

これに対する歳入は、地方交付税2億2680万6千円、ふるさと納税寄附金4600万円などである。

人権擁護委員候補者の推薦に同意

法の規定により、人権擁護委員は、市町村長が議会の意見を聞いて候補者を推薦し、法務大臣が委嘱することとされている。

このたび、令和8年6月30日をもって任期満了

となる林勝子さん(横井)を、引き続き委員候補者として推薦することに同意した。

また、古澤潤さん(栄町)を委員候補者として推薦することに同意した。

その他の議案

- ・ 専決処分報告
- ・ 令和7年度一般会計補正予算(専決第1号)の専決処分の承認
- ・ 令和7年度各特別会計補正予算(国民健康保険、後期高齢者医療、障がい福祉サービス事業)
- ・ 防災行政無線(同報系)設備更新工事の請負変更契約
- ・ 下水管布設(R7補・面整備)第3工区工事の請負変更契約
- ・ 職員等の旅費に関する条例の制定
- ・ スポーツ推進審議会条例の制定
- ・ 行政手続条例の一部改正
- ・ 会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正
- ・ 消防団員等公務災害補償条例の一部改正
- ・ 町道路線の認定
- ・ 町道路線の変更を審議し、原案どおり可決した。